

# しもにた 議会だより

## しもにたバスに 新車両導入

国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生  
臨時交付金」を財源に購入  
低床で乗降しやすく、車いすスペースも確保



下仁田町議会  
ホームページ  
QRコード

発行：群馬県下仁田町議会

- ・マスク着用
- ・手洗い励行
- ・3密避けて

下仁田町公認キャラクター  
「にゃくっち」



# 令和3年度 一般会計予算

## 歳入歳出 46億9,100万円

### 前年度比 4億8,500万円の減額(▲9.37%)

令和2年度予算が、令和元年10月発生のため、相対的に大幅減額

#### ■主要事業

( ) 内は町一般財源以外の財源		(単位:万円)
事業名等	予算額	
ふるさと納税促進事業 ※寄附見込額 7,000万円	3,480	
子供のインフルエンザワクチン接種 ※18歳以下対象・自己負担額 1,200円	175	
成人男性に対する風しん追加対策 (国 141万円)	364	
新型コロナウイルスワクチン接種事業 (国 5,192万円)	5,192	
下仁田南牧医療事務組合負担金 (交付税 2億5,369万円・過疎債 5,410万円・ふるさと下仁田応援基金 1,550万円)	3億4,883	
甘楽西部環境衛生施設組合負担金 (ゴミ袋販売収益 390万円)	1億5,910	
広域市町村圏振興整備組合消防・医療対策等負担金	2億2,569	
新卒者雇用促進事業補助金	60	
農業次世代人材投資資金 (県 150万円)	150	
有害鳥獣駆除対策 (県 1,203万円)	1,993	
地域おこし協力隊事業 ※農林部門2名	703	
特用林産物生産活力アップ事業補助金 (県 446万円)	535	
下仁田町ぐんまの木で家づくり支援事業	120	
ぐんま緑の県民基金事業 (県 846万円・ふるさと下仁田応援基金 320万円)	2,147	
森林経営管理事業 (森林環境譲与税 3,006万円・森林環境譲与税基金 2,454万円)	5,461	
中小企業新規取引開拓支援事業補助金	20	
産業支援事業補助金	17	
創業支援事業補助金	300	
風穴バス運転委託 (寄附金 18万円・ふるさと下仁田応援基金 159万円)	177	
※適応指導教室設置	39	
英語検定受験料補助金	18	
ALT 招致 2名分	963	
春秋館国史跡指定記念事業負担金 (県 25万円)	50	
ジオパーク運営 (諸収入 1万円)	622	
学校給食センター調理等業務委託	2,940	
給食物資購入事業 (南牧村負担金 267万円・給食費納入金 340万円・ふるさと下仁田応援基金 1,200万円)	2,096	

※適応指導教室とは

長期欠席している不登校児童生徒を対象に、学校とは別の公的施設等で部屋を用意し、学習援助をしながら、学校への復帰を目標に運営している教室のこと。

( )内は町一般財源以外の財源

(単位:万円)

事業名等	予算額
小規模農村整備事業 ※東野牧小河原地内道路・水路 (県 869 万円・過疎債 600 万円)	1,931
林道等維持補修事業 (公共施設等整備基金 500 万円)	1,468
県単林道改良事業 (県 1,500 万円・過疎債 1,500 万円)	3,000
急傾斜地崩壊対策事業受益者負担金 (防災対策事業債 400 万円)	400
公共土木施設維持補修 (道路使用料 75 万円・ふるさと下仁田応援基金 300 万円)	2,163
過疎道路 (基幹) 整備 (過疎債 4,640 万円)	4,642
橋梁維持管理 (国 2,930 万円・過疎債 1,840 万円・過疎債ソフト分 870 万円)	5,687
交通安全施設整備	149
治水砂防対策 ※馬山光陽団地久保沢川 (防災対策事業債 2,310 万円)	2,310
吉崎・しらかば団地浴室等改修工事 (国 317 万円・使用料 7 万円・公営住宅債 720 万円)	1,044
荒船風穴3号風穴保存工事他 (国 1,193 万円・県 596 万円・過疎債 560 万円)	2,387

●定住促進事業

(単位:万円)

ねごとこんにやく下仁田奨学金事業 (奨学金基金 660 万円・ふるさと下仁田応援基金 1,500 万円)	2,754
定住促進奨励金 ※1戸 25 万円 (ふるさと下仁田応援基金 280 万円)	350
空き家等利活用事業補助 (ふるさと下仁田応援基金 260 万円)	330
移住支援金補助金 (県 150 万円)	200

●少子高齢化対策事業

(単位:万円)

集落高齢者等タクシー利用券交付	240
出産祝金 ※1子5万・2子10万・3子20万 (ふるさと下仁田応援基金 180 万円)	180
入学祝金 ※祝金3万円+商品券2万円 小学校入学17人・中学校入学30人 (子育て支援基金 235 万円)	235
不妊不育治療費助成 (ふるさと下仁田応援基金 100 万円)	100
結婚祝金 ※1組5万円	25
結婚新生活支援事業交付金 (県 15 万円)	30
保育料無償化に係る副食費等対応町負担増分 (子育て支援基金 172 万円)	172
群馬県子育て環境づくり推進補助金 (県 250 万円)	375

3月定例会の概要

▼8日 開会日  
会期を18日までとする決

▼10日 議案の上程・採決  
・下仁田町固定資産評価審査委員会委員の選任について他、全14議案を上程可決  
・令和2年度下仁田町一般会計補正予算(第5号)や令和3年度下仁田町一般会計予算他、全12議案を予算決算特別委員会に付託  
・陳情2件を総務及び社会経済常任委員会に付託

▼12日 社会経済常任委員会  
付託された陳情の審査

▼16日 総務常任委員会  
付託された陳情の審査

▼11・15日 予算決算特別委員会  
付託された案件の審査

▼18日 最終日・採決  
・令和2年度一般会計補正予算(第5号)他、追加議案を含む全14議案を可決。  
・陳情2件を採択と継続審査

予算決算特別委員会

▼主な質疑

◆令和2年度一般会計  
補正予算(第5号)

◆令和3年度一般会計  
予算

**問** タクシー事業者補助事業について、他の法人もコロナ禍で打撃を受けていると思うが。

**答** タクシー事業は公共性が高く、町では集落高齢者等タクシー利用券を交付するなど高齢者の足としての側面もある。経営支援は観光・福祉・公共交通においても必要と考えた。

富岡市や安中市などを参考に、定額金1事業者当たり100万円、車両1台当たり5万円支給予定。

**問** 他の事業には補助しないのか。

**答** 意見を参考に町全体で考えて行く必要がある。

**問** 町長車購入について説明を。

**答** 地域経済等も鑑み、買う時期を一考という指摘があり、新型コロナウイルス対策の早期計画策定・予算計上に併せて町長車導入を考えている。

**問** 町民の間でも批判的な意見が多い。コロナ禍もあり、この時期に町長車購入というのは住民感情としても複雑。再検討する必要がある。

**答** コロナ禍対策を受けた形での購入を検討している。

**問** 車を買うことは反対ではない。購入して、いかに外交に使うかが重要。

**答** 新幹線の利用が制限されて、車の重要性が増しており、有効活用したい。

**問** 議場での総務課長の答弁と予算決算特別委員会での秘書係長の答弁に差異があるように思えるが、統一見解を述べて欲しい。

**答** 議場では、購入時期を一考したいとお答えした。コロナ禍に対する経済対策を講じた上で、目的が立ったら、購入を考えていきたい。

**問** 町長がはつきり答弁すべき。

**答** コロナ禍対策を行った上で、購入したい。

**問** ETC搭載庁用車数は何台か。

**答** 庁用車数84台の内、ETC搭載車両は18台。

**問** 電波法改正で2022年12月以降に一部のETCが使用不能となるが、その対応は。

**答** 使用不能となるETCは平成19年以前に製造された機種で、メーカーへの確認作業をし、ETC入替対応を進める。

**問** 公民館費の図書購入費40万円の内容説明を。

**答** 400冊前後の一般図書、子ども向け図書の購入費。利用者からのリクエストや新刊を調査し、文芸、実用、ビジネス、経済、経営、児童書、学習参考書など、その時のニーズによって購入。



蔵書約1万9千冊の公民館図書室

**問** 消防団の分団内統合で第2分団土谷沢詰所が廃止となったが、建物の利活用は。

**答** 選挙投票所として使用しているため、選挙担当係と相談する。

**問** 出産祝金の見込み人数は。

**答** 令和3年度は第1子5万円を6人、第2子10万円を5人、第3子以降20万円を5人で予算計上。

**問** 風穴の管理用駐車場について、※バッファゾーンの景観などを気にしているようだが、見学用駐車場として開放し、交通規制を止めれば、シャトルバスも不要になるのでは。

**答** 現在、平日は市野萱大橋から県道44号線を抜けて、風穴下の管理用駐車場に駐車し、300m歩くルートを案内。土日祝日は、屋敷ルートが交通規制で車両通行止のため、神津牧場経由で風穴から800m上の駐車場に駐車し、シャトルバス利用で風穴まで来ていただく案内をしている。交通規制解除(緩和)は、2年前に富岡警察署交通課と協議を数回行ったが、合意を得られなかった。

※バッファゾーンとは

資産の普遍的価値の保護のために定める範囲のこと。荒船風穴の場合は周囲の森林や農村集落を含む148.6haが該当し、保安林の区域指定や下仁田町景観計画や下仁田町景観条例により保全を図っている。

**問** 体育協会への補助金の大幅減額理由は。

**答** 令和3年度から体協専属事務局員を置かないこととしたため、人件費分200万円を減額。

**問** 専属事務局員がいなくても事務ができるとなると、これまでも不要だったのではないか。

**答** 町財政も勘案し、また、近隣市町村を見ても専属事務局を設置しているところは少ない。当然職員の事務量は増えるが、補っていく。

**問** 行革の観点ならばいい。スポーツを通じての交流や活性化を怠ることのないようにされたい。

**問** 給食物資購入事業2,096万8千円で保護者負担が無くなるということか。

**答** この金額は賄材料費購入費用。保護者負担の無料化は、これまでの南牧村負担金や教職員や給食センター職員分の納入金に加えて、ふるさと下仁

田応援基金を充当することによるもの。

**問** 給食物資購入事業費の財源内訳を。

**答** 南牧村給食費等負担金は児童、生徒、職員数を給食供給日数で掛けた額。ふるさと下仁田応援基金繰入金が下仁田町の保護者負担額分、小学校給食費納入金は教職員、給食センター職員等の負担分になる。

**問** 1食当たりいくらか。

**答** 来年度は小学生282円、中学生366円の予定、経費は概算660円。

**問** 出会い交流事業のイベント内容を。

**答** 平成20年頃から実行委員会を立ち上げ交流イベントを実施。令和2年度はコロナ禍で未実施だが、これまでバーベキューやバスツアーなどを実施。内容は、実行委員会で検討している。

**問** かぶらの里への補助金が令和3年度で終了と聞いているが、総額いくらか。

**答** 平成14年から令和3年度まで、償還元金利子分総額3億4,609万4,332円。

**問** 町が※債務負担行為をしているが、残高と終了時期は。

**答** 令和3年度末で残高は7,540万円、令和10年度に終了。

**問** 集落高齢者等タクシー利用券交付に関して、年度当初、申請のために利用している現状がある。申請に来なくても、民生委員に配布してもらうなど

簡便な方法はとれないか。

**答** 民生委員の代理申請も可能だが、金券扱いであり、紛失した場合は再発行不可なので、できる限り本人又は親族等の責任で受領をしていただけるとありがたい。

**問** 放射性物質検査器保守手数料について説明を。

**答** 消費者庁からのリース品で、機械の保守点検に要する費用。町民が食する食品や給食センターでの食材の他、水質検査を実施。

**問** 除染土壌仮置場の水質検査の頻度は。

**答** 月1回地下水と浸出水に千沢川表流水の検査実施。

**問** 新型コロナウイルスワクチン接種事業の説明を。

**答** ワクチン接種に必要な人件費3名分と通勤費。消耗品、接種券と予診票の郵送費用、富岡甘楽共同で開設する予約センター電話料、接種券や予診票作成のためのデー

夕抽出に要する委託料、町民の90%を見込んでいる接種に要する医療機関への委託料、システム改修費用、予約コールセンター運営費用等。

**問** 基礎疾患がある人の対応は。

**答** かかりつけの医師に相談してほしい。

**問** 成人男性に対する風疹追加対策の対象者数は。

**答** 令和元年度から令和3年度までの事業で、昭和37年4月2日生まれから昭和54年4月1日生まれの人が対象。689人の対象者のうち、実施済209人を除く480人が対象。

**問** 未実施の人への周知は。

**答** ハガキ送付で勧奨予定。

**問** 環境美化巡視委託料の内容説明を。

**答** 週2回火曜日と金曜日にシルバー人材センターから2名委託。町道や公有地に不法投棄されたごみ等の回収を実施。



学校給食共同調理場（給食センター：下小裏）

※債務負担行為とは

事業が単年度で終了せず、後の年度でも負担（支出）をする場合に、あらかじめ後の年度の債務を約束することを予算で決めておく行為のこと。

**問** 甘楽西部環境衛生施設組合負担金が前年度当初予算と比較して500万円ほど増加した理由は、所在地交付税が増えたからか。

**答** 所在地交付税の増加によるものではない。組合への負担金は組合独自財源と歳出の差額を下仁田と南牧両町村で負担しており、歳出自体は前年度同様だが、歳入で販売手数料などが減少したことと、前年度は基金取り崩しが少し多めにあったが、3年度予算では取り崩しが少なかったことも負担金が増加する要因となった。

**問** 廃ビニールや廃ボリの処理補助について。

**答** 農作業で使用するビニール、ポリエチレンが不法に廃棄されることを防止するための処理費用の一部を負担。JAが廃ビニール、廃ボリの回収を行い、甘楽富岡地区農業用廃資材等適正処理推進協議会へ補助している。

**問** 県では令和2年度で「ぐんまの木で家づくり支援事業」が終了するという事だが、新年度の予算計上について説明を。

**答** 県事業は令和2年度で終了だが、下仁田町としては、今後も継続実施を考えている。規模に応じ、30万円と40万円を設定したい。例年3件から4件の申請なので、40万円×3件の120万円を予算計上した。

**問** 財源は一般財源か。

**答** 一般財源である。

**問** 森林環境譲与税は利用できるのか。

**答** 県担当者に確認したが、利用はできないという事である。個人に対しての補助という事と、この事業を実施したことにより木造住宅を建築するとは考えにくいためとの見解であった。

**問** 有害鳥獣駆除対策委託料の内容は。

**答** 猟友会への委託料。

**問** 鹿や猪の捕獲に対する支払いではないのか。

**答** 猟友会員が捕獲した実

績に基づいて、委託料を支払っている。

**問** 令和2年度捕獲頭数は。

**答** 元年度は鹿589頭、2年度は12月末までの累計で910頭と321頭増加、猪は前年度207頭、今年度83頭と124頭減少。

**問** 令和3年度の捕獲予測は。

**答** 鹿は865頭、猪165頭を見込んでいる。

**問** 令和3年度の報奨金単価は。

**答** 鹿成獣1万円、猪成獣1万4千円は令和3年度も同額予定。鹿と猪の幼獣は現在5千円だが、令和3年度から1万円に増額することで猟友会と協議済。

**問** 幼獣の金額を上げたのは評価する。ただ富岡市は2万円とのこと。値上げの検討はされたのか。

**答** 富岡市は今年度鹿

281頭、下仁田町は鹿910頭と3倍の開きがあり、町の持ち出しが大幅増加となる。猟友会とは、令和3年度は同額で

行うことで協議済。

**問** 令和3年度中に報奨金の見直し検討、改善をし、令和4年度予算に反映させてほしい。

**問** 創業促進事業の説明を。

**答** 町内で創業又は町内企業で現在行っている事業とは別の事業を新たに創業する者に対し、創業に要する経費の一部を支援する事業で、補助率2分の1、上限100万円での3件分300万円予算計上。

**問** 過去に何件あったか。

**答** 令和2年度5件、令和元年度3件、平成30年度3件。

**問** どのようなことが対象になるのか。

**答** 創業する者に対しての補助金で、店舗の改修費用や、設備購入費などが対象。

**問** 市町村提案型困難地整備支援の説明を。

**答** ぐんま緑の県民基金事業の要望があった箇所についての森林全伐事業。

**問** 今までの実績、箇所数と伐採面積は。

**答** 令和3年度見込みを含め、全28カ所、全伐は約11.5ha、間伐約2.5ha。

**問** 事業の目的である森林整備になっているのか。

**答** 道路沿いのスギやヒノキの全伐を行っているが、伐採後には広葉樹の植栽等も行っており、樹種転換とご理解いただきたい。

伐採前



伐採後



## 審議結果

## 3月定例会（8日～18日開催）

○は賛成、×は反対を表しています。  
(島崎紘一議長を除く11人で採決を行います。)

議案番号	議案名等	議員名	小井土光弘	大手博幸	佐々木信也	岡田邦敏	木暮弘元	岩崎正春	佐藤博	千野榮治	堀口博志	岡田武二	佐藤公夫	審議結果
1	下仁田町固定資産評価審査委員会委員の選任について (飯島富司氏を選任する同意)		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
2	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について (館林市が事務組合の組織団体となったため)		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
3	下仁田町の特別職の職員で非常勤のもの諸給与支給条例の一部を改正する条例 (予防接種健康被害調査委員会の追加)		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
4	下仁田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 (地方税法施行令の改正による)		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
5	下仁田町福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例 (群馬県福祉医療費補助金交付要綱の一部改正による)		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
6	下仁田町介護保険条例の一部を改正する条例 (保険料基準額を月額5,450円から5,700円に改正)		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
7	下仁田町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 (介護支援専門員を管理者とすることができる経過措置を、人材確保に関する状況を考慮し令和9年3月31日まで猶予するもの。)		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
8	下仁田町小口資金融資促進条例の一部を改正する条例 (信用保証協会による保証の対象外業種をコロナ禍を踏まえ見直し)		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
9	しもいた・ほたる山公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 (平成13年開設以来未改定の施設使用料を、近隣同様施設状況や維持管理費増加を鑑み増額)		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
10	下仁田町町営住宅設置条例の一部を改正する条例 (令和2年度に完成した棟を追加)		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
11	下仁田町浄化槽整備事業の分担金の特例に関する条例の一部を改正する条例 (分担金軽減の特例期間を令和6年3月31日まで延長)		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
12	西牧防災研修施設の設置及び管理に関する条例 (旧西中跡地に建設された施設に関する条例制定)		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
13	指定管理者の指定について(下仁田町福祉作業所) (「下仁田町福祉作業所育成会」に指定管理)		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
14	指定管理者の指定について(下仁田町起業支援テレワークオフィス) (「(株)サンアメニティ」に指定管理)		○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
15	令和2年度下仁田町一般会計補正予算(第5号) (歳入歳出737万8千円追加し、総額63億9,465万2千円とする補正)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
16	令和2年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算(第2号) (歳入歳出1,380万9千円減額し、総額9億3,099万1千円とする補正)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
17	令和2年度下仁田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) (歳入歳出902万7千円減額し、総額1億3,714万3千円とする補正)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

## 審議結果

## 3月定例会（8日～18日開催）

○は賛成、×は反対を表しています。  
（島崎紘一議長を除く11人で採決を行います。）

議案番号	議案名等	議員名	小井土光弘	大手博幸	佐々木信也	岡田邦敏	木暮弘元	岩崎正春	佐藤博	千野榮治	堀口博志	岡田武二	佐藤公夫	審議結果
18	令和2年度下仁田町介護保険特別会計補正予算（第2号） （歳入歳出3,481万4千円追加し、 総額14億127万4千円とする補正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
19	令和2年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算（第2号） （歳入歳出1,930万8千円減額し、 総額7,502万9千円とする補正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
20	令和2年度下仁田町水道事業会計補正予算（第2号） （事業収益255万4千円減額、事業費用766万7千円減額し、 収益2億4,546万5千円、費用2億4,120万4千円とし、資本 的収入540万4千円減額、資本的支出1,173万8千円減額し、 資本的収入9,012万7千円、資本的支出1億5,191万9千円と する補正）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
21	令和3年度下仁田町一般会計予算 （歳入歳出46億9,100万円）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
22	令和3年度下仁田町国民健康保険特別会計予算 （歳入歳出9億2,610万1千円）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
23	令和3年度下仁田町後期高齢者医療特別会計予算 （歳入歳出1億5,156万9千円）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
24	令和3年度下仁田町介護保険特別会計予算 （歳入歳出14億1,248万4千円）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
25	令和3年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計予算 （歳入歳出8,204万円）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
26	令和3年度下仁田町水道事業会計予算 （事業収益2億4,644万6千円、事業費用2億4,353万2千円、 資本的収入9,331万4千円、資本的支出1億6,366万2千円）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
27	下仁田町議会会議規則の一部を改正する規則 （男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、出産、 育児、介護など議会への欠席事由を整備するとともに、出 産については母性保護の観点から産前・産後の欠席期間を 規定）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
28	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

## 陳情の審査結果

受付番号	件名	申請者	審議結果
1	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を 求める陳情書	群馬県労働組合会議 議長 五十嵐弘幸	採択
2	別居・離婚後の父母による子どもの共同養育に関する陳情	ぐんま子ども愛育の会 会長 猪熊篤史	継続 審査

# 議員参加の行事報告

## 群馬県町村議会議長会 定期総会

令和3年2月16日(火)

群馬県市町村会館  
(島崎議長出席)

山本一太群馬県知事(副知事代理出席)、萩原県議会議長、茂原町村会長(甘楽町長)を来賓に迎えて開催。

全国町村議会議長会表彰伝達等の後、令和3年度事業計画及び予算等が原案のとおり決定。

なお、コロナ禍による実施事業減少のため、町村負担金が半減となりました。



町村議会議長会定期総会

## バス納車式

令和3年4月14日(水)

バス事務所

(島崎議長・岡田武二  
総務常任委員長出席)

「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を財源とし購入。コロナ禍の中、ソーシャルディスタンスを確保し、安心して乗車していただけます。

乗車定員33名で、低く平らな床で乗降しやすく、車いすなどの固定装置、着脱い外気導入モード、自動開閉ドアなどの機能を装備、下仁田葱をイメージしたツートン色で、後部に「にやくつち」のプリントがされています。今後はしもにたバスで利用します。



# 広域圏・病院・環境衛生議会二ユース

## ◆富岡甘楽広域圏議会

令和3年3月定例会  
(2月24日開催)

- ・令和2年度一般会計補正予算(第2号)
  - ・消防本部設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について
  - ・群馬県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体への加入について
  - ・公平委員会設置条例を廃止する条例の制定について
  - ・群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について
  - ・一般会計予算関係市町村負担金の分賦割合について
  - ・令和3年度一般会計予算衛生管理センター事業特別会計予算関係市町村負担金の分賦割合について
  - ・衛生管理センター事業特別会計予算
  - ・教育委員会委員の任命について
- 以上の全10議案  
全会一致で可決

## ◆下仁田南牧

医療事務組合議会  
令和3年第1回定例会  
(3月1・5・22日開催)

- ・監査委員の選任同意について(茂木吉成氏)
  - ・群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について
  - ・組合管理者、副管理者の給与の特例に関する条例
  - ・令和2年度補正予算(第2号)
- 以上の3議案  
全会一致で可決  
賛成多数で可決



下仁田南牧医療事務組合が運営する下仁田厚生病院

## ◆甘楽西部環境衛生

施設組合議会  
令和3年第1回定例会  
(3月2日・22日開催)

- ・群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について
  - ・監査委員の選任同意について(茂木吉成氏)
  - ・令和2年度補正予算(第3号)
  - ・令和3年度予算
- 以上の2議案  
全会一致で可決



甘楽西部環境衛生施設組合が運営するごみ焼却場

※甘楽西部環境衛生施設組合とは

ゴミ処理・し尿処理・リサイクル・火葬業務を下仁田町と南牧村共同で行う一部事務組合で、管理者は下仁田町長、副管理者は南牧村長。下仁田町議会から6名、南牧村議会から4名の議員が選出され、組合議会を構成している。

シリーズ町の施設⑤  
■下仁田町自然史館

3月17日付  
群馬県教育委員会より  
登録博物館に認定!

下仁田町の恵まれた自然や地質の魅力を発信するため、平成22年4月に旧青倉小学校校舎を活用し開設。実物標本を見たり触ったり自分で調べられるような工夫や、最新情報の展示に努め、下仁田ジオパークの拠点展示施設にもなっています。

また、収蔵品の中に日本初となるホタルの化石があることが研究で明らかになり、展示されています。



日本初のホタルの化石  
(体長 11mm)

さらに、展示・活動等が評価され、3月17日付で群馬県教育委員会から※登録博物館に認定されました。

来場された方や観察会等に参加された方が、学びたいという気持ちになれるような運営を目指していますので、ご来場をお待ちしております。



旧青倉小学校舎を活用した自然史館外観と大崩山

・問い合わせ先  
下仁田町自然史館  
☎ 0274-703070

・開館時間：9時～16時30分  
(最終入館16時)  
・休館日：毎週水曜日  
(祝日の場合翌日)  
年未年始  
(12/29～1/4)  
・入館料：一般200円  
高校生以下100円  
※20名以上団体割引  
・小学生未満、町民無料  
・障害者手帳持参の方及びその介護者1名は免除(障害者手帳提示のこと)



自然史館内展示の様子

※県内21番目、甘楽郡富岡市管内では、富岡市の「富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館」と「県立自然史博物館」の2カ所に続く認定。



下仁田ジオパーク  
ホームページ

編集室から

朝方、裏庭が騒々しいので行ってみると、ハクビシンが出没し、犬の餌を食べに来て格闘し、犬に取り押さえられていた。山間地の一人暮らしの老主婦が、キュウリやトマトなどを作ると、いつの間にかみんな食べられてしまう。昔ネズミを捕つたのを思い出し、子どもに箱わなを買ってきてもらい、畑の隅に仕掛けた。ハクビシンやタヌキが捕れたという。「これで作った野菜が食べられそうだな」とうれしそうに話す顔を見ると、何も言うことが出来ず「けがをしないように。」と言って帰った。

一年ほどして、その老主婦の畑を見ると荒れているので話を聞くと、話が広がり、捕まえるには許可を取らなければいけないと注意され、箱わなを取り外したという。

今は亡き老主婦の畑はもちろん、周りの畑は全部耕作放棄地になり、草木が生い茂ったままである。

岡田武二



耕作放棄地の例

次の定例会は6月です

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、体温37.5℃以上の方、体調不良の方は、議会傍聴をご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

議会関連のお問い合わせは  
☎0274-64-8810

広報発行特別委員会

委員長	佐藤 博
副委員長	大手 博幸
委員	小井土光弘
	佐々木信也
	岡田 邦敏
	堀口 博志
	岡田 武二

